

東アジアにおける宗教思想の受容と変容の実態解明 ——学際的、国際的観点から——

仏教、ヒンドゥー教が各地に伝播した際、インド思想はそれぞれの地域の土着思想と
どのように相克し、いかに変容をとげたのか
その過程で東洋思想の特質がどのように形成されたのか その一端をあきらかにする

Program

13:00-13:05 開会挨拶

堀内俊郎（東洋大学）

13:05-14:20

河ロ慧海における

インド・チベット文化の受容と変容

奥山直司（高野山大学）

14:20-14:30 休憩

14:30-15:10

寺本婉雅のチベット文化に対する視点

三宅伸一郎（大谷大学）

15:10-15:40

インドネシア、バリ・ヒンドゥー教における
仏教の受容と変容

山口しのぶ（東洋大学）

15:40-16:10

インドからカンボジアへ：

『シヴァダルモットタラ』第七章と

アンコールワット第一廻廊

南面東翼大壁面「天界と地獄」

高橋健二（東洋大学）

16:10-16:25 休憩

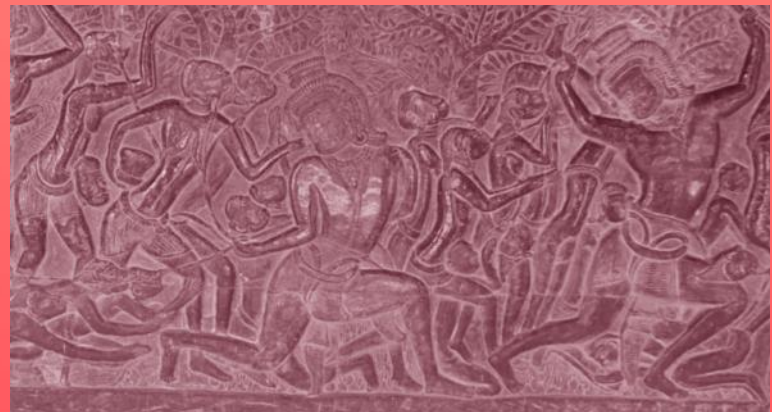
16:25-17:00 総合討論

講評 渡辺章悟（東洋大学）

シンポジストによる討論・質疑応答

17:00 閉会挨拶

堀内俊郎（東洋大学）



東洋大学白山キャンパス
6号館3階 6312教室
Online: Google Meet

01/24/2026 Sat.
参加費無料・要事前申込
E-mail: toyogaku@toyo.jp

